



もえぎ



青年部機関誌第3号

2015年11月16日発行

編集・発行 全道庁上川総支部青年部

本庁総務課長交渉が実施されました！！



2015年11月6日に本庁総務課長交渉が実施されました。この交渉には上川総支部から1名の参加がありました。

交渉の中では、「ただでさえ賃金が低いのに17年も独自削減をするなんて、私たちの賃金をなんだと思っているのか」「採用2年目の自分が新規採用の面倒をみることになってしまった」「管理職からの定時退庁の声かけはされているが、業務量は変わっていないので、超勤実態の改善にはつながっていない」など、この間の取組や関わりから明らかとなっていた実態を、直接当局へ伝えてきました。

しかしながら、当局からの回答は「道財政が厳しいので」「人事委員会勧告を尊重して」「管理職に徹底して周知する」といったことに終始しており、これまでどおりの姿勢を貫いたものでした。

また、平成27年度で独自削減が終了する予定であるにも関わらず、今回の交渉では明言されることはありませんでした。

交渉団からは「これまでどおりの対応では何も変わらない」「どれだけ青年の生活が逼迫しているか分かっているのか」「すぐに独自削減を停止しろ」といった怒りの声も出されました。

今回の交渉では納得の行かない回答に終始しており、11月18日の山場に向けて引き続き青年の声を出し続けていきましょう。

私たちの声を道政に届けましょう！！

今、道民生活課青少年グループでは、次代を担う若者の声を求めています。

これからの北海道を担う私たち青年が、直接、道政に声を出す良い機会ですので、積極的に私たちの声を届けましょう。

〈アンケート回答URL〉

<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=61rpHN0o>

※道民生活課青少年グループのホームページから回答することもできます。